



川越行マスコットキャラクター ときも

理科（5年生）No.5

流れる水のはたらき

名前

1 下の文は、下流・中流・上流のどこの様子ですか。

- ① 河原に丸みのある小石がたくさん積もっています。 (中 流)
- ② 角ばった岩があります。 (上 流)
- ③ 水の流れがゆるやかで、砂がたまっています。 (下 流)
- ④ 両岸が崖になっています。 (上 流)
- ⑤ 川はばがせまくて、水の流れがとても速いです。 (上 流)

2 正しい文には○、間違っている文には×をつけましょう。

- (×) 川原にある小石は、角ばってるものが多い。
- (○) 春になると、雪がとけて川の水の量が増える。
- (○) 雨の降らない日が続くと、川の水の量は少なくなります。
- (○) 梅雨の時は、川の水の量は増えます。
- (○) 川の水は、雨や雪として地面にふった水が流れこんでできました。

3 から選んで、言葉を入れましょう。

地面を流れる水は、ア：地面をけずったり、イ：土を運んだり、ウ：積もらせたりします。

このようなはたらきを（ア：しん食）（イ：運ばん）（ウ：たい積）といい、そのはたらきは、流れる水の速さ、量の条件によって違います。

たい積

しん食

運ばん

4 大雨の時のがけくずれを防ぐために川岸をセメントコンクリートで固めようと思います。アとイのどちらの川岸を固めたらよいですか。

